

おれんじニュース

No346

2019年1月

CONTENTS

迎春の書	2
会長の年頭挨拶	3
2018 忘年会	3
月例山行案内	4
お知らせ	5
鷹ノ巣山	6
紅葉谷、展望台	7
県連 樺島ハイキング	8
酒呑童子、ハナグロ山	9
雁回山(木原山)	10
熊山の奥	11
おれんじカレンダー	12

2019年	1月	2月	時 間	場 所
専門部会	8日(火)	12日(火)	13:30~15:30	西諫早 公民館
全体集会	23日(水)	27日(水)	19:00~21:00	

壽新書

寿新書
初方少六

平成二十一年元旦



新年のご挨拶

会長 中須賀 孝正

オレンジ会員の皆様 新年あけましておめでとうございます。

ご無事で恙なく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年の活動を振り返りますと、御館山での恒例の初日の出の参賀、ながさき七高山めぐり、4月には会長以下役員の改編、7月には久しぶりにロープワークの全員取り組み、水曜登山での地形を見ながらの山登り訓練、秋の県連登山フェスタの参加などと忙しい一年でした。

今年度も従来通り安全登山を第一として、各専門部が掲げるそれぞれ特徴ある目標に向かって活動を推進してゆきます。会員の皆様のご協力により平穩無事な山登りが進むよう望むところです。

当会会員の登山歴・平均年齢は決して若くはなく安全登山のためなお体力の維持向上が求められます。

またある程度の山経験を経ると所謂山の「3 バカと言われる「山バカ・山ボケ・山ノボセ」的行動も現れるとか言われます。

もの忘れ予防のためにも健全な体とともに健全な心の涵養のため体力に怠じた山登りを薦めます。

今年の干支は猪歳で、十干十二支では60年一回りの最後の年ということです。オレンジは創立40周年の歳が始まります。

歳忘れの猪突猛進登山でない余裕ある安全安穩登山をいたしましょう。

2018年 忘年会 12月19日 18時 白岩町公民館

忘年会が31名の参加で開催されました。お弁当を食べお酒を飲み、山行の思い出を語り合っていたころへ、なんと劇団オレンジ登場。ミュージカル「ビルマの豎琴」が始まった。まだ練習中の中間発表であったが、役者たちの熱演と、監督、脚本、ナレーション、歌唱指揮、背景作成、衣装係などの裏方の努力あり。観客も劇中歌「殖生の宿」のコーラスに参加。40周年記念日の本番が大いに期待される。

劇鑑賞後も謡曲、オカリナ演奏や独唱に聞きほれ、山の歌をみんなで合唱し、楽しい、あつという間の3時間でした。



1月



部	山行部	自然保護部	ひまわり山行部	技術研修部
月/日(曜)	1/6(日)	1/14(月)(成人の日)	1/25(金)	1/27(日)
山名(行事)	長崎七高山巡り	聖岳～鬼の鼻岩	高峰展望台	三俣山
地 図	長 崎	武 雄	多良岳	湯 坪
集合場所	JR 長崎駅 8:00 に集合	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	諫早駅裏 9:00 西諫早駅 9:15	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30
難 易 度	体力 2/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 2/技術 2
帰着時間	長崎駅 16:00	18:00	15:30	19:00
歩行時間	7.0h	1.5h	3.5h	5.0h
交通手段	公共交通	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	無し	無し	無し	有
参加費	自 費	5,000 円	1,000 円	5,000 円
申込期限	12/25	1/7	1/18	1/20
集 約	田 村	坂 本	林 孝子	山下ち
備 考	平成最後の年の安全 祈願です。	初詣と酒蔵巡り。	暖かいぜんざいを食べ ながら展望台からの眺 望を満喫する。	前回到達出来なかった本峰 と、その他のピークも目指 します。雪なら雪山訓練

2月

部	山行部	技術研修部	ひまわり山行部	自然保護部
月/日(曜)	2/3(日)	2/17(日)	2/22(金)	2/24(日)
山名(行事)	古処山～屏山	四王寺滝	式見ダム・舞岳	鳥屋山
地 図	甘 木	英彦山	長崎西北	小石原
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:00 西諫早駅 9:15	諫早駅裏 6:50 西諫早駅 7:00
難 易 度	体力 2/技術 1	体力 2/技術 2	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1
帰着時間	18:00	19:00	15:30	17:30
歩行時間	4.5h	5.0h	3.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	無し	無し	無し	有り
参加費	4,000 円	5,000 円	1,000 円	5,000 円
申込期限	1/28	2/10	2/15	2/17
集 約	田村	山下ちず子	林孝子	坂本
備 考	肥前の小京都秋月を抱 く奥山。	氷結した滝と、素晴ら しい樹氷が見れるかも	式見ダム散策と舞岳山 頂には城跡が有る。	多くの石仏と岩場が楽 しめる、山城跡です。

事務局より

※どうぞよろしく！

- ・畔崎秀幸さん（12月1日加入）
ウォーキングをしていたが登山に興味を持ち、入会しました。
- ・豊嶋章子さん（12月1日加入）
山が好き、山に憧れています。よろしくお願ひします。



- ◇ 忘年会が開催されました
12月19日(水) 白岩公民館

劇団オレンジ講演



県連便り

- ・応急処置と搬出訓練
2019年1月19日(土)・・・長崎市民の森（涼坂運動公園）集合 森林体験館
9時30分～15時頃まで、申し込み期限12月28日事務局まで

・冬山登山訓練計画

日時：2019年2月9日(土)～2月11日(月)

場所：伯耆大山・・・ハイキングコース・初級(弥山)・中級(三鉢峰)・上級(北壁登攀)

行程：2月9日朝7:00 バスで長崎発～西諫早駅前～(約7時間) 宿へ

2月10日9:00 大山登山～宿、2月11日帰途（最終申込1月15日）

★ 冬山登山実施前の基礎訓練

12月8日(土)、長崎市の市民の森にて冬山登山訓練の基礎編が実施されました。

オレンジHCからは4名が参加しました。(全体11名)

まず、雪山での装備の基本として、アイゼン装着訓練(手袋をつけたまま)と歩行訓練、雪山登山中のロープワーク、ピッケルによる確保、アルザイレン歩行法等



アイゼン装着歩行訓練



佐原さん逝く

長崎新聞 12/13(水)
声 みんなのひろば

主婦 吉川 緑(53)
先月、叔母が急に具合が悪く
なって93歳で亡くなりました。
それまでは「100歳まで心配
はないだろう」と周りの親族も
思っていたほどで、とても元気
でした。
叔母は60代で夫を亡くしまし
た。その寂しさから家でふさぎ
込むようになり、その様子を心
配した友人が、諫早エリアを中
心に活動している山の会「オレ
ンジハイキングクラブ」を紹介。
「試しに一度来てみんね」と誘
われたのがきっかけとなり、山
登りの楽しさを知り、それから
30年以上、全国あちこちの山に
登りました。登山が生きがいに
なったのです。

叔母の生きがいった登山

叔母は、亡くなる2カ月前ま
で山に登っていたそうです。2
年前には、会員の方の推薦で、
地元テレビ局が取材し、「91
歳の山ガール」というタイトル
で福岡の山に登る様子が放送さ
れました。
生前、叔母から山の会の話
聞いており、話す姿はとても楽
しそうで、叔母がはつらつとし
ているのも会のおかげだと思
いました。叔母が亡くなり、改
めて叔母は会の方々に支えられ
いたことが分かりました。
叔母に、夫亡き後の人生を、
そして登山の楽しみを与えてく
ださった会の方々に礼を申し
上げたいです。本当にありがと
うございました。(長崎市)

11/23(金) 鷹の巣山(979.3m)

参加者

川原 山下ち 松岡 中野 塚 福岡 高森 乾 中村 田村 小熊 高田 中須賀 山下文 西

行程

西諫早駅 6:30—金立 SA—杷木 IC8:20—別所駐車場—高住神社—薬師峠 9:30～登山開始 9:40～一の岳～二の岳～三の岳 12:30(昼食)～野峠 15:30—金立—杷木 IC16:30—諫早 IC19:30



登山概要

9時30分薬師峠への入り口に着く。急登を登りこんだ後、10時15分三角点のある一の岳にたどり着く。

11時05分、足場の少ない岩場を何箇所も越えて二の岳に、その後垂直に近い5mほどの岩やカニのハサミのような股状の岩等に苦戦して、12時20分三の岳に着く。一の岳、二の岳、英彦山北岳が一望できました。昼食後、最大の難関、下りの岩場に臨みました。13時15分、三の岳の岩場を無事クリアして山腹を巻き野峠へ。天狗の舞台を通過し、幾つものやせ尾根を慎重に進んで、15時20分福岡と大分の県境へ無事下山しました。



一口感想

- * レスキューに参加しなくなって随分経つので、鷹の巣山の岩登りの連続は少し不安でしたが、達成感一杯の山行でした。
- * 鷹の巣山は、名前に負けずタフな山でした。いくつもの岩場を体験出来た事は大きな財産になり参加して、本当によかったと思います。

11/30(金) 紅葉谷、展望岩

兵庫 福岡 金丸 山口 中里
川内 畔崎 大久保 林た



行程

(往) 西諫早駅 9:10—諫早駅裏 9:20—9:54 芝生広場駐車場 10:10～12:30 展望岩(昼食)13:00
(復) 展望岩 13:00～15:05 芝生広場駐車場 15:15—15:50 西諫早駅

登山概要

* 修多羅の森林道建設記念碑の横に車を置く。階段を上がり芝生広場へ(綺麗なトイレ有り)広場の南側が登山口で、山腹をトラバスしていく、いくつかの尾根や谷を横切っていく(倒木も多く歩きにくい)緩やかな登りになる、大きな岩や紅葉などの景色を楽しむ。登り上がった所で、もみじ谷登山口から上がってきた道と遭う、北東へ樹林の中を進む、途中でヒメシヤラと書いた板があった、周りにはテープが多いので注意すること。右へ進むと急登になって来たし足元も悪い。稜線に出て、左に行くとあと少しで展望岩と五ヶ原岳の分岐にの展望が開け、秋には紅葉が素晴らしいそうです。同じコースをかえる



ちょっと感想

* 好天气に恵まれて、晩秋の1日をサクサクと落ち葉を踏んで楽しい1日を過ごしました。

* 修多羅の森、芝生広場があり登るのは初めてでした。急斜面もなくのんびりと自然を楽しみながら歩きました。もみじ展望岩からの紅葉は見られませんでした、多良岳、一之宮岳の展望が開け良いところでした。



11/18 樺島ハイキング温泉ランチ交流会

参加者総勢 44人(男性6/女性38人)

オレンジ参加者11人(川原 鎗水 松岡 乾 山口 中野 田村 高森 浦田 中村 吉川)



(感想)

県連女性委員会の樺島ハイキングの企画が決まった。

何人集まるかな?私の心配をよそに11人もの参加があった。その内男性は4人、偶然にも4人のうち3人は当日、翌日、翌々日が誕生日と分かり交流会の中でお祝いすることになった。

少しでも場が盛り上がればと、パーティグッズのメガネとカチューシャを用意すると快く身に着けてくれて参加者の笑いを誘ってくれた。この乗りの良い男性陣に、他のクラブの方々から「オレンジの男性は優しいですね」とお褒めの言葉をいただき、評判が良かったようです。

ハイキングではNさんのスピードが速く灯台まで一番に登り、一番に降りて行ったため一時姿を見失ったり、先に出た車が温泉に到着していなかったりと幾つかのアクシデントもありました。

でもこの事については最後にオレンジのみで反省会を開いた際に、そのいきさつや理由など皆で話し合い解決することができました。同時に感想なども聞かせていただき大変助かりました。

私は今回初めて女性委員として企画から運営まで携わりました。

その中で皆さんが何気なく発した「協力するけん」「協力せんばね」という言葉が今も耳に残っています。そして「**協力**」この言葉がとても優しく温かい言葉だと感じました。

(吉川女性委員 記)



12/2(日) 酒呑童子(11981m)・ハナグロ山(1086m)

行程

諫早駅 6:20—西諫早 6:30—植木 IC8:45—兵古林道
—地蔵越登山口 9:45～酒呑童子山頂 10:30～小鈴山
(昼食)12:00～ハナグロ登山口 12:10～ハナグロ山頂
13:00～穴川峠登山口 14:20/14:30—西諫早 18:30



頂上よりの遠望

登山概要

地蔵越登山口から急登を 15 分登り、尾根から整備された登山道を歩くこと約 50 分で酒呑童子山直下の鎖場から展望の開けた頂上へ。山頂からは九重連山、万年山、由布岳などが見渡せた。小鈴山へは階段が多く整備されていた。比較的明るい落葉樹林帯で気持ち良かった。昼食後下山。ハナグロ登山口からは見通しのきかない倒木の多い雑木林のアップダウンで山頂。下りは踏跡、標識も曖昧で 2 か所ルートを外し掛けたがスマホの GPS で修正。忠犬ハナログの祠に手を合わせた。



酒呑童子山



酒呑童子山頂直下の鎖場



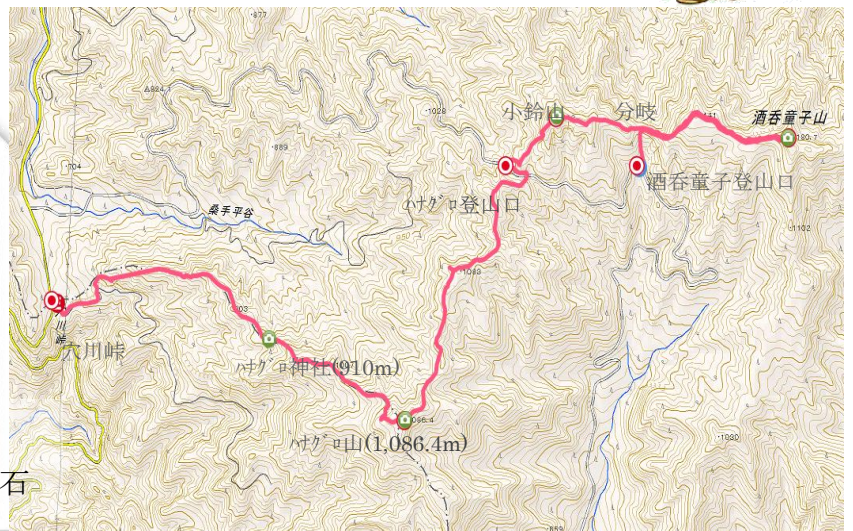
ハナグロ神社



参加者 大久保 工藤 堺 乾 高田 松岡
西 村川 吉川 山下 福岡 鎗水 小熊 白石

ちょっと感想

- *酒呑童子山は名前から一度登ってみたい山であった。5h 程の尾根縦走は歩きやすく充実していた。
- *酒呑童子山、小鈴山、ハナグロ山の三山を踏破出来て非常に良かった。登り下りの連続でしたが楽しかった。展望も素晴らしくて感激でした。
- *予想していた山とは少し違って穏やかで歩きやすい山だった。
- *久々の山行。晴れ女参加で天気◎。後半ロングコースで最良の山トレーニングでした。





12/9 雁回山(木原山) 314m

行程

諫早駅裏 6:25—西諫早駅 6:35—松原 6:50—金立 7:35—城南 IC8:50—六殿宮前駐車場(木原山登山口)9:10, 登山開始 9:40～第一展望台 11:05～第二展望台 11:30(昼食)～三角点 11:50～遊歩道終点 12:00～東阿高登山口 13:10—温泉～(13:10~14:10)～西諫早駅 17:25

為朝のうも恐れぬ猪の
踏み荒らしたる雁回哀れ



参加者 福岡 田村 松岡 中里 今坂 大久保
中須賀 高田 鎗水 高森 豊島 金丸 中野 西



いやー、こっちでいいです



寒さに震えながらの昼ご飯

登山概要 (含反省点他)

- * 六殿宮への道を一筋違えて時間ロスをして木原不動尊にはいけなかった。また雁回山登山道への入口も一筋違いで10分ロスになった。
- * 県民憩いの森という山だけあって市民植物観察会が20数名参加で行われていた。花の類は見かけなかったがシダ類はあるようだ。
- * 気温は低く、近年の地震・水害や猪の害で荒れ気味で気楽な道との予想に反して歩きにくかった。9月山行の時期変更で花類の観察はできなかった。
- * 予定コースの一部は地震による崩落で下山コースを変更。
- * 熊本最初の重要文化財という六殿宮楼門は観察会参加者が多くみそこなった。
- * 全体的に登山道など現地資料不足を感じた。

ちょっと感想

- * 山登りを始めたいと思い入会したばかりですが、皆さんと楽しく登ることが出来ました。温泉に入れて最高でした。
- * さすが山名の通り雁はよけたのか1羽もみなかった。カラスが数羽“カア、カア”鳴いていた。
- * 山頂での昼食タイムは手がかじかむほどの寒さでしたが、エスニックな温泉で身も心も温まりました。
- * 久しぶりの山行、いつも「低山なれど侮るなかれ」との思いはありましたがほどよい疲れが気持ち良かったです。
- * ゆっくりと登れ心地よく、心の癒しになりました。

おれんじカレンダー

2019/1 月			2 月		
1	火		1	金	
2	水		2	土	
3	木		3	日	古処山～屏山 (山行部)
4	金		4	月	
5	土		5	火	
6	日	長崎七高山巡り (山行部)	6	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)
7	月		7	木	
8	火	専門部会(13:30～15:30)	8	金	
9	水	水曜登山(8:00 西駅)	9	土	大山雪山訓練(県連)
10	木		10	日	
11	金		11	月	
12	土		12	火	専門部会 (13:30～15:30)
13	日		13	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)
14	月	聖岳～鬼の鼻山 (自然保護部)	14	木	
15	火		15	金	
16	水	水曜登山(8:00 西駅)	16	土	
17	木		17	日	四王寺滝 (技術研修部)
18	金		18	月	
19	土		19	火	
20	日		20	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)
21	月		21	木	
22	火		22	金	式見ダム～舞岳 (ひまわり山行部)
23	水	水曜登山、全体集会	23	土	コンパニオンレスキュー
24	木		24	日	鳥屋山 (自然保護部)
25	金	高峰展望台 (ひまわり山行部)	25	月	
26	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)	26	火	
27	日	三俣山 (技術研修部)	27	水	水曜登山、全体集会(19:00～21:00)
28	月		28	木	
29	火		29		
30	水	水曜登山(8:00 西駅)	30		
31	木		31		

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子、林和子 中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子
発行年月日	2018/12/26
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

シロアリ
予防駆除

安心! 5年間保証

・施工後も年に1回の無料点検
・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料

キャンセルされても
料金が発生すること
は一切ございません。

シロアリ予防、駆除・パソコン販売、修理

合同会社 まずは、お気軽にお問い合わせください。

三喜企画

0957-47-5988